

事業所向け操作マニュアル(被災状況報告編)

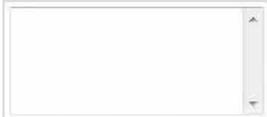
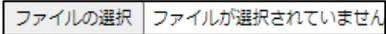
【改版履歴】

版数	発行日	改版内容
1.0	2021. 3. 29	新規作成
1.1	2022. 6. 24	Internet Explorer ブラウザのサポート終了に伴い、Edge ブラウザの記述に変更

【用語説明】

本マニュアル内で使用される用語について、以下に説明いたします。

用語	説明
<p>提出までの手順</p> 	<p>調査票トップ画面に表示される。 各手順をクリックすると、該当する調査票の記入状況へ移動する。</p> <p>▼手順にマウスカーソルをのせた時</p> 
<p>タブ</p>	<p>クリックすると表示内容が切り替わる。 調査票画面内の、入力項目の表示を切替える際に使用する。</p> <p>▼選択時タブ</p>  <p>▼未選択時タブ</p> 
<p>ボタン</p> 	<p>クリックするとボタンの機能が実行される。 ▼クリックできない場合はグレーに表示</p> 
<p>「i」ボタン</p> 	<p>基本情報の入力欄内の項目の右側にあるボタン。 クリックすると該当サービスの基本情報の記載要領ページが開く。各項目の記述内容については、これを確認する。</p>
<p>「？」アイコン</p> 	<p>運行情報（旧調査情報）の入力欄内の項目の右側にあるアイコン。 マウスカーソルを乗せると項目解説が開く。各項目の記述内容については、これを確認する。</p>
<p>単一選択（ラジオボタン）</p> 	<p>回答欄に表示されている選択肢のいずれか1つだけ選択可能。</p>

<p>単一選択（プルダウン）</p> 	<p>回答欄に表示されている選択肢のいずれか1つだけ選択可能。</p>
<p>複数選択（チェックボックス）</p> 	<p>回答欄に表示されている選択肢が複数選択可能。</p>
<p>自由記述（1行テキスト 255文字以内）</p> 	<p>改行を含めない1行の文章を入力可能。</p>
<p>自由記述（複数行テキスト 2,000文字以内）</p> 	<p>改行を含める複数行の文章を入力可能。</p>
<p>URL登録（1行テキスト）</p> 	<p>ホームページのアドレス等のURLを半角英数字で改行を含めない1行で入力可能。</p>
<p>ファイル選択ボタン</p>  <p>※ブラウザによっては表示が異なる場合があります。</p>	<p>画像ファイルを登録する際に使うボタン。 「ファイルの選択」ボタンをクリックし、使用中のPC内に保存された画像ファイルを選択する。</p>
<p>年月日記入欄</p> 	<p>半角で記入してください（例：2013/04/01）</p>

目次

1章	はじめに	1
1.1.	被災状況報告について.....	1
(1)	被災状況報告の目的.....	1
(2)	このマニュアルについて.....	2
(3)	被災状況確認の流れ.....	3
(4)	動作確認済み環境.....	4
1.2.	対象サービスについて.....	5
1.3.	使用禁止文字について.....	7
2章	報告システム画面説明	8
2.1.	ログインする.....	8
2.2.	共通メニューの見方.....	9
2.3.	調査票トップ画面の見方・各機能操作方法.....	11
(1)	調査票トップ画面の見方.....	11
2.4.	パスワードを変更する.....	13
(1)	パスワードを変更する.....	13
3章	被災状況報告	15
3.1.	報告する手順.....	15
(1)	報告する災害の選択.....	15
(2)	記入する.....	16
(3)	確認する.....	17
(4)	報告する.....	18
3.2.	報告内容を修正する手順.....	19
(1)	修正する災害の選択.....	19
(2)	記入する.....	19
(3)	確認する.....	21
(4)	報告する.....	21
3.3.	スマートフォンやタブレットから被災状況報告を行う手順.....	22
(1)	報告する災害の選択.....	22
(2)	記入する.....	23
(3)	確認する.....	26
(4)	報告する.....	26
4章	こんなときは	27
4.1.	パスワードを忘れた.....	27

4.2.	パスワードを変更したい	29
4.3.	パスワードを生成したい	30
4.4.	問合せをしたい	31
4.5.	お気に入りへの追加をしたい	32
4.6.	JavaScript の設定を変更したい	33

1章 はじめに

1.1. 被災状況報告について

(1) 被災状況報告の目的

『介護サービス情報公表システム（以降「本システム」という。）』は、介護サービスを受けようとする利用者をはじめとする、広く一般の人たちに向けて、全国の介護サービス施設・介護事業所（以降合わせて「事業所」という。）が提供する介護サービス（居宅サービスや施設サービス等）の内容や実態を公表するために作られたシステムです。

近年、大規模災害が頻発していることにより、介護施設・事業所の被災状況、稼働状況など災害に関わる情報を国と地方自治体で共有し、被災施設・事業所への迅速かつ適切な支援を行う必要があります。

また、介護施設・事業所において、新型コロナウイルス感染症が発生した場合、速やかに入院させ、隔離することが原則ではありますが、入院までの間やPCR検査で陽性が確定するまでの疑わしい方に対してもケアを行う必要があります、マスクや手袋等の防護具を要するため、これらの物資について全国の介護施設・事業所において配布要望がないか随時把握することが重要です。

事業所は自ら報告を行い、都道府県（公表センター）（以降「都道府県」という。）は報告内容を確認、集計するという作業を行う必要があります。

それらの作業を効率的に行えるよう、都道府県、事業所（報告事務）との間で、『介護サービス情報報告システム』（以降「報告システム」という。）を使って、インターネットで被災状況を授受することができます。

対象となる介護サービスは41種類（予防サービスは本体サービスと一体的に報告）です。

(2) このマニュアルについて

このマニュアルは、事業所の方が報告システムを利用して、被災状況を報告する手順について説明するものです。

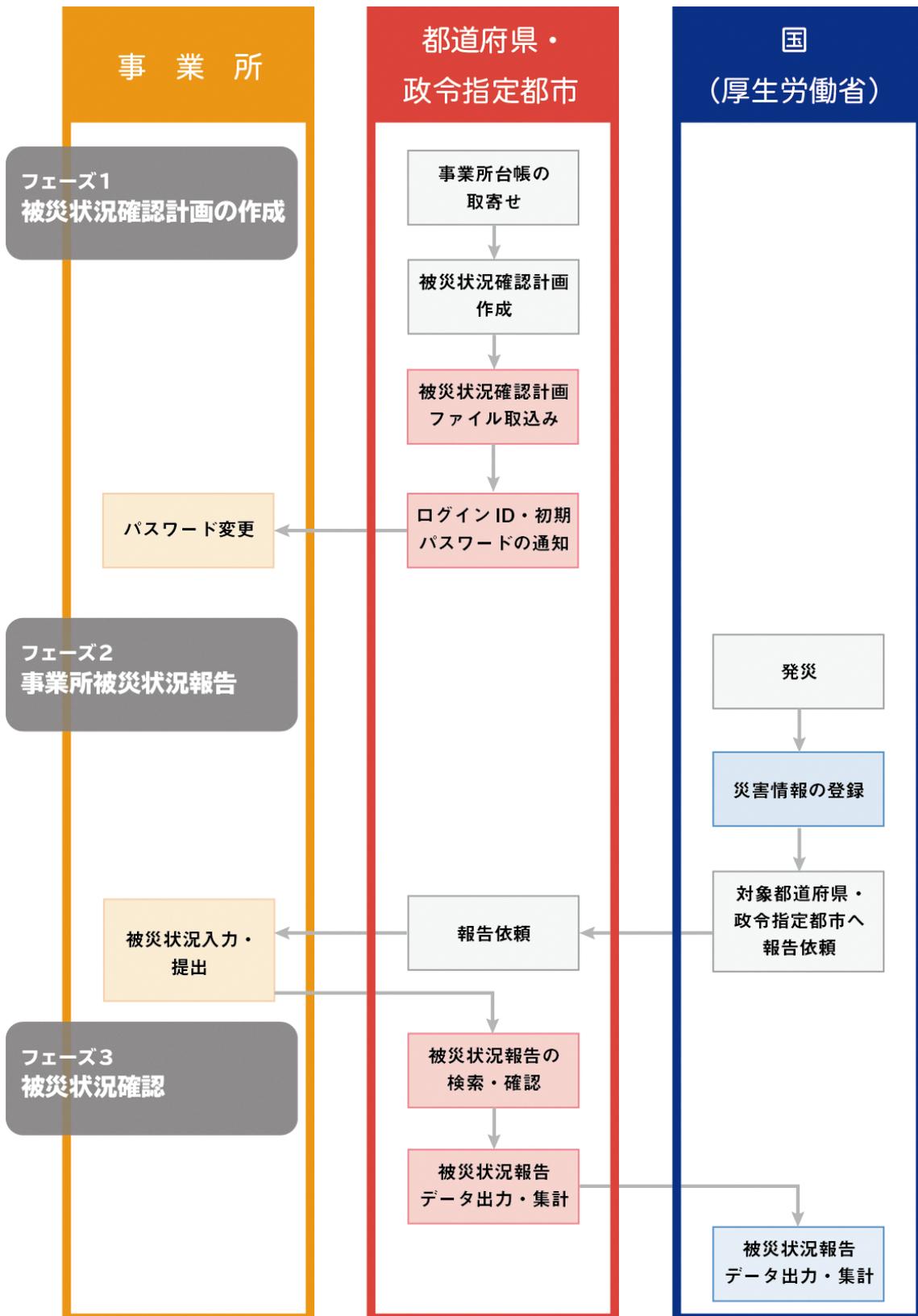
- **都道府県**

都道府県または都道府県指定情報公表センターを指します。

- **事業所**

介護サービス情報の公表制度の対象となる全国の介護サービス事業所・施設を指します。この他、公表制度の対象外でも都道府県が指定する被災報告対象事業所も指します。

(3) 被災状況確認の流れ



対象	システム
国	<ul style="list-style-type: none"> ● 管理システム <p>報告対象の災害の管理を行います。</p> <p>報告された情報の集計を行います。</p>
都道府県/政令指定都市	<ul style="list-style-type: none"> ● 管理システム <p>対象事業所の管理を行います。</p> <p>報告された情報の集計を行います。</p>
事業所	<ul style="list-style-type: none"> ● 報告システム <p>被災状況の報告を行います。</p>

(4) 動作確認済み環境

報告システムは、Edge、Safari、Chrome で動作確認しております。

1.2. 対象サービスについて

被災状況の報告対象とする介護サービスは41種類あります。

サービスコード	サービス名称
110	訪問介護
120	訪問入浴介護（＊）
130	訪問看護（＊）
140	訪問リハビリテーション（＊）
150	通所介護
155	療養通所介護
160	通所リハビリテーション（＊）
170	福祉用具貸与（＊）
210	短期入所生活介護（＊）
220	短期入所療養介護（介護老人保健施設）（＊）
230	短期入所療養介護（介護療養型医療施設）（＊）
320	認知症対応型共同生活介護（＊）
331	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）（＊）（**）
332	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）（＊）（**）
334	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅）（＊）（**）
335	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・外部サービス利用型）（＊）（**）
336	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム・外部サービス利用型）（＊）（**）
337	特定施設入居者生活介護(外部サービス利用型)（有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅）（＊）（**）
361	地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）（**）
362	地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）（**）
364	地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅）（**）
410	特定福祉用具販売（＊）
430	居宅介護支援
510	介護老人福祉施設
520	介護老人保健施設
530	介護療養型医療施設
540	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
710	夜間対応型訪問介護
720	認知症対応型通所介護（＊）

730	小規模多機能型居宅介護（＊）
760	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
770	複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）
780	地域密着型通所介護
550	介護医療院
551	短期入所療養介護（介護医療院）（＊）
900	サービス付き高齢者向け住宅（***）
910	養護老人ホーム（***）
920	有料老人ホーム（***）
930	軽費老人ホーム（***）
940	生活支援ハウス（高齢者生活福祉センター）（***）
950	公表対象外の介護事業所（***）

※（＊）は予防サービスを含みます。

※（**）のサービスは、情報公表制度の調査票報告で使用する ID とは別に被災報告を行うログインユーザ ID が発行されます。

※（***）は、被災報告のみを行うことができます。

2章 報告システム画面説明

2.1. ログインする

ログイン画面で、「ID」「パスワード」の入力、「サービス名」の選択をして、「ログイン」ボタンをクリックします。

- ※ ID・パスワードは、基本的には従前使用しているものを引き続き使用できます。ただし、一部サービスの利用者の方は情報公表制度の調査票報告で使用するIDとは別に発行されます。詳細は「[P5 対象サービスについて](#)」をご参照ください。

ログインに成功すると、調査票トップ画面が表示されます。

2.2. 共通メニューの見方

報告システムでは画面上部に、全画面共通メニューがあります。



※ 上記警告が表示された場合は、被災報告用の ID で再ログインを行ってください。

① システム名/都道府県名



システム名と、都道府県名を表示します。システム名をクリックすると、トップ（調査票トップ画面）が表示されます。

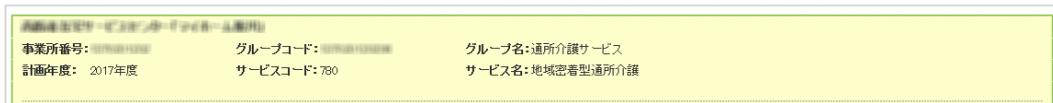
② ヘッダーメニュー



内容は以下の通りです。

機能名	内容
ログアウト	報告システムからログアウトする。
お問い合わせ先	都道府県のお問合せ先を表示する。
ヘルプ	ヘルプ画面を表示する。
ご利用条件	本ウェブサイトのご利用条件を表示する。

③ ログインユーザの情報



現在ログインしているユーザの情報です。

事業所名、事業所番号、グループ番号、グループ名、計画年度、サービスコード、サービス名を表示します。

2.3. 調査票トップ画面の見方・各機能操作方法

ログインすると、調査票トップ画面が表示されます。

(1) 調査票トップ画面の見方

The screenshot shows the top page of the disaster report system. It includes a header with the system name and navigation links. Below the header is a section for '対象事業所' (Target Business) with fields for '事業所番号' (Business Number), 'グループコード' (Group Code), and 'グループ名' (Group Name). A red box labeled '1' highlights the '被災状況報告' (Disaster Status Report) section. Below this is a section for '被災者の担当者の連絡先設定' (Contact Information Setting for Disaster Victims' Staff), with a red box labeled '2' highlighting the form fields. At the bottom is a section for '緊急時の担当者の連絡先設定' (Contact Information Setting for Staff in Emergencies), with a red box labeled '3' highlighting the form fields. The footer contains copyright information for the Ministry of Health, Labour and Welfare.

① 被災状況報告

This image shows a detailed view of the '被災状況報告' (Disaster Status Report) form. It features a title bar, a main content area with a '被災状況の報告' (Report of Disaster Status) section, and a '項目' (Item) column. A red box labeled '1' highlights the '被災状況の報告' section.

操作方法は「[P15 被災状況報告](#)」をご参照ください。

② 被災報告担当者の連絡先設定

被災報告担当者の連絡先情報を表示、登録します。

● 被災報告の担当者の連絡先設定 **必須**

本システムへのログイン情報及び報告した被災状況報告の内容について、管轄の自治体から連絡させていただく際の、事業所の連絡先を記入してください。
連絡先を入力する場合は、担当者氏名、電話番号、メールアドレスを必ず入力してください。

※「メールアドレス」「電話番号」は入力に誤りがあると、ご迷惑をおかけする原因となります。登録前にお間違いないか必ずご確認ください。
なお、連絡先の設定内容が一般向けに公表されることはありません。

担当者氏名	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
備考	<input type="text"/>

報告内容の連絡先を保存する

③ 緊急時の担当者の連絡先設定

災害発生時の連絡先情報を表示、登録します。

● 緊急時の担当者の連絡先設定 **必須**

※「メールアドレス」「電話番号」は入力に誤りがあると、ご迷惑をおかけする原因となります。登録前にお間違いないか必ずご確認ください。
※メールアドレスを持たない事業所様でも、個人の携帯電話のメールアドレス等を登録していただきますようお願い申し上げます。
なお、連絡先の設定内容が一般向けに公表されることはありません。

担当者氏名	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
備考(必要な場合のみ記入)	<input type="text"/>

緊急連絡先を保存する

2.4. パスワードを変更する

(1) パスワードを変更する

！ 注意点

- パスワードの変更は任意です。パスワードを初期設定（公表センター案内時のもの）から変更する場合のみ行ってください。
- 半角英数字 8 文字以上 20 文字以内
- 数字のみ、事業所名のための単純なパスワードは避けてください。

パスワードを変更する手順は以下の通りです。

調査票トップ画面の「対象事業者」の「ログインパスワードを変更する」をクリックします。

パスワード設定画面が表示されます。

現在のパスワード・新しいパスワード・新しいパスワード（確認）を入力します。

- ※ 「新しいパスワード」は、次回からのログイン時に使うパスワードを入力します。
- ※ 「新しいパスワード（確認）」は確認用です。再度、新しいパスワードを入力します。
- ※ パスワード自動生成ツールを立ち上げる場合は「パスワード自動生成はこちら」をクリックします。ツールの操作方法は「[P30 パスワードを生成したい](#)」をご参照ください。

「この内容で登録する」ボタンをクリックします。

「この内容で登録しますか？」と表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

「パスワードを変更しました。」と表示されたら、パスワード変更は完了です。

「前画面に戻る」ボタンをクリックして調査票トップ画面に戻ります。

※ 変更したパスワードは、次回のログインから有効になります。

3章 被災状況報告

3.1. 報告する手順

(1) 報告する災害の選択

報告する災害を選択し、「選択した災害の被災報告をする」をクリックします。

The screenshot shows the 'Disaster Status Report' section of the 'Nursing Service Information Reporting System' for Kanagawa Prefecture. It displays a table with three disaster entries. The first entry is selected, and a red box highlights the 'Select' column. Below the table, a button labeled '選択した災害の被災報告をする' is highlighted with a red box.

連番	選択	災害名	期間	前回報告日時	被災確認担当都道府県・政令指定都市
1	<input checked="" type="radio"/>	2021年度 高齢者虐待防止事業(高齢者虐待防止)	期間なし		北海道札幌市、青森県、岩手県、宮城県、仙台市、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、静岡県、浜松市、愛知県、名古屋市、三重県、滋賀県、京都府、京都市、大阪府、大阪市、堺市、兵庫県、神戸市、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、広島市、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、北九州市、福岡市、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿儿岛市、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
2	<input type="radio"/>	2021年度 神奈川	2021/05/01 ~ 2021/05/31		神奈川県
3	<input type="radio"/>	2021年度 神奈川	2021/05/01 ~ 2021/05/31		神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市

選択した災害の被災報告をする 前面に戻る

(2) 記入する

① 災害情報①を記入

災害情報を入力します。

The screenshot shows the 'Disaster Information 1' (災害情報①) section of the report system. It includes a header with the system name '介護サービス情報報告システム' and the user's location '神奈川県'. Below the header, there are fields for '事業所番号' (Facility No.), 'グループコード1' (Group Code 1), and 'グループコード2' (Group Code 2). A pink banner indicates the reporting period: '災害発生(被災)した事業者(介護事業者)の報告期間' (Reporting period for affected business operators (nursing business operators)) from 2021/02/01 to 2021/03/31. The main form area is titled '報告内容(災害)' (Report Content (Disaster)) and contains several sections:

- 災害情報①** (Disaster Information 1): Radio buttons for '人的被害なし' (No human casualties) or '人的被害あり' (Human casualties). Fields for '負傷者' (Injured), '死亡者' (Deceased), and '行方不明者' (Missing persons) with counts and checkboxes for '報告内容(被災)の被災状況(必ず入力)' (Report content (disaster) disaster status (mandatory input)).
- 被害状況** (Damage Status): Radio buttons for '被害なし' (No damage) or '被害あり' (Damage). Fields for '建物被害' (Building damage), '設備被害' (Equipment damage), and 'その他' (Others). A text area for '被害状況の詳細' (Details of damage status).
- 人的被害** (Human Casualties): Radio buttons for '被害なし' (No casualties) or '被害あり' (Casualties). Fields for '被害状況の詳細' (Details of casualties) and '被害者の状況' (Status of victims).
- 業務・設備の状況** (Status of Business/Equipment): Radio buttons for '業務・設備に被害なし' (No damage to business/equipment) or '業務・設備に被害あり' (Damage to business/equipment). Fields for '業務・設備の状況' (Status of business/equipment) and '被害者の状況' (Status of victims).

② 災害情報②を記入

災害情報を入力します。

The screenshot shows the 'Disaster Information 2' (災害情報②) section of the report system. It includes a header with the system name '介護サービス情報報告システム' and the user's location '神奈川県'. Below the header, there are fields for '事業所番号' (Facility No.), 'グループコード1' (Group Code 1), and 'グループコード2' (Group Code 2). A pink banner indicates the reporting period: '災害発生(被災)した事業者(介護事業者)の報告期間' (Reporting period for affected business operators (nursing business operators)) from 2021/02/01 to 2021/03/31. The main form area is titled '報告内容(災害)' (Report Content (Disaster)) and contains several sections:

- 災害情報②** (Disaster Information 2): Radio buttons for '被害なし' (No damage) or '被害あり' (Damage). Fields for '被害状況の詳細' (Details of damage status) and '被害者の状況' (Status of victims).
- 被害状況** (Damage Status): Radio buttons for '被害なし' (No damage) or '被害あり' (Damage). Fields for '建物被害' (Building damage), '設備被害' (Equipment damage), and 'その他' (Others). A text area for '被害状況の詳細' (Details of damage status).
- 人的被害** (Human Casualties): Radio buttons for '被害なし' (No casualties) or '被害あり' (Casualties). Fields for '被害状況の詳細' (Details of casualties) and '被害者の状況' (Status of victims).
- 業務・設備の状況** (Status of Business/Equipment): Radio buttons for '業務・設備に被害なし' (No damage to business/equipment) or '業務・設備に被害あり' (Damage to business/equipment). Fields for '業務・設備の状況' (Status of business/equipment) and '被害者の状況' (Status of victims).

③ 新型コロナウイルス感染症対策を記入

新型コロナウイルス感染症について入力します。

(3) 確認する

「確認する」をクリックすると、確認画面へ遷移し入力内容を確認できます。

「前画面に戻る」をクリックすると、入力画面へ遷移します。

(4) 報告する

「報告する」をクリックすると、入力内容を報告し報告災害選択画面へ遷移します。

「前画面に戻る」をクリックすると、確認画面へ遷移します。

3.3. スマートフォンやタブレットから被災状況報告を行う手順

(1) 報告する災害の選択

報告する災害を選択し、「選択した災害の被災報告をする」をクリックします。



② 災害情報②を記入

災害情報を入力します。

災害情報等②

必要な人的支援の状況

介護職員

その他の職種（※看護士等）

ボランティア

※必要な人数・状況等の詳細

**ライフライン等の状況
及び必要な支援の状況**

電気の状況

停電なし 停電あり

非常用自家発電なし

非常用自家発電あり

燃料が十分ある、もしくは定期的に補充可能

燃料が2～3日分しかなく、その後については燃料確保の見通しなし

今日の確保にも支障がある

電源車の支援

支援を要請（高圧）

支援を要請（低圧）

支援を要請（電圧不明）

支援不要

支援到着

支援未到着

水源の状況

断水なし 断水あり

応急給水可能な受水槽・井戸設備なし

応急給水可能な受水槽・井戸設備あり

飲料水の状況

十分ある、もしくは定期的に補充可能

2～3日分しかなく、その後については確保の見通しなし

本日の確保にも支障がある

生活用水の状況

十分ある、もしくは定期的に補充可能

2～3日分しかなく、その後については確保の見通しなし

本日の確保にも支障がある

トイレの状況

使用可能

使用不可

応急対応可能な代替設備なし

応急対応可能な代替設備あり

給水車の支援

支援を要請

支援不要

支援到着

支援未到着

ガスの状況

供給あり 供給なし

応急可能な代替設備なし

応急可能な代替設備あり

冷暖房の状況

使用可能 使用不可

物資の状況

支援が必要な物資

食料

飲料水

薬

おむつ

衣服

毛布

マスク

消毒液

その他

※支援が必要な物資の内容・数量等の詳細

食料の状況

十分にある、もしくは定期的に補充可能

2～3日分しかなく、その後については確保の見通しなし

本日の確保にも支障がある

燃料（灯油・ガソリン）の状況

十分にある、もしくは定期的に補充可能

2～3日分しかなく、その後については確保の見通しなし

本日の確保にも支障がある

医療機器等の故障の状況

③ 新型コロナウイルス感染症対策を記入

新型コロナウイルス感染症について入力します。

報告内容 新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資	
物資の報告	
物資の名称	物資の不足状況 / 必要な個数 <small>※必要な物資が不足している場合、「あり」を選択し個数を入力</small>
マスク	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (枚)
サージカルマスク	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (枚)
消毒液	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (ℓ)
手袋	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (双)
ガウン	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (枚)
フェイスシールド	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (枚)
ゴーグル	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (個)
キャップ	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (個)
体温計 (非接触型含む)	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (個)
パルス オキシメーター	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> (個)
その他	<input type="text"/>

高齢者施設における 施設内感染対策のための自主点検
1) 感染症対応力向上
<input type="checkbox"/> ①手指消毒の励行、定期的な換気を行っている <input type="checkbox"/> ②職員の日々の健康管理を行っている <input type="checkbox"/> ③入所者の日々の健康管理を行っている <input type="checkbox"/> ④防護具の着脱方法の確認を行った <input type="checkbox"/> ⑤清掃などの環境整備を行っている <input type="checkbox"/> ⑥主な職員が動画「介護職員のためのそだったのか！感染対策！」等を視聴した <input type="checkbox"/> ⑦新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）について職員に周知を行った
2) 物資の確保
<input type="checkbox"/> ⑧在庫量と使用量・必要量を確認した <input type="checkbox"/> ⑨一定量の備蓄を行っている
3) 関係者の連絡先の確認
<input type="checkbox"/> ⑩感染対策にかかる関係者の連絡先を確認している
4) 感染者発生時のシミュレーション
<input type="checkbox"/> ⑪個室管理、生活空間の区分けの検討を行った <input type="checkbox"/> ⑫勤務体制の変更、人員確保の検討を行った <input type="checkbox"/> ⑬検体採取場所の検討を行った
5) 情報提供
<input type="checkbox"/> ⑭感染者発生時の対応方針について入所者、家族と共有している <input type="checkbox"/> ⑮感染者発生時の対応方針について協力医療機関と共有している

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Right reserved.

(3) 確認する

「確認する」をクリックすると、確認画面へ遷移し入力内容を確認できます。

3) 関係者の連絡先の確認
<input type="checkbox"/> ② 感染対策にかかる関係者の連絡先を確認している
4) 感染者発生時のシミュレーション
<input type="checkbox"/> ③ 個室管理、生活空間の区分けの検討を行った
<input type="checkbox"/> ④ 勤務体制の変更、人員確保の検討を行った
<input type="checkbox"/> ⑤ 検体採取場所の検討を行った
5) 情報提供
<input type="checkbox"/> ⑥ 感染者発生時の対応方針について入所者、家族と共有している
<input type="checkbox"/> ⑦ 感染者発生時の対応方針について協力医療機関と共有している
<input type="button" value="確認する"/> <input type="button" value="戻る"/>
Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Right reserved.

「戻る」をクリックすると、入力画面へ遷移します。

(4) 報告する

「報告する」をクリックすると、入力内容を報告し報告災害選択画面へ遷移します。

3) 関係者の連絡先の確認
<input type="checkbox"/> ② 感染対策にかかる関係者の連絡先を確認している
4) 感染者発生時のシミュレーション
<input type="checkbox"/> ③ 個室管理、生活空間の区分けの検討を行った
<input type="checkbox"/> ④ 勤務体制の変更、人員確保の検討を行った
<input type="checkbox"/> ⑤ 検体採取場所の検討を行った
5) 情報提供
<input type="checkbox"/> ⑥ 感染者発生時の対応方針について入所者、家族と共有している
<input type="checkbox"/> ⑦ 感染者発生時の対応方針について協力医療機関と共有している
<input type="button" value="報告する"/> <input type="button" value="戻る"/>
Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Right reserved.

「前画面に戻る」をクリックすると、確認画面へ遷移します。

4章 こんなときは

4.1. パスワードを忘れた

！ 補足

■ パスワードリセットについて

調査票トップ画面「連絡先設定」でメールアドレスを登録していない場合は、パスワードリセットのメールを受け取ることができないため、下記操作を行えません。

パスワードリセットを申請することができます。

ログイン画面で「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックすると申請画面に遷移します。

操作方法は以下の通りです。

1. 「ID」「サービス名」を設定し「リセット申請」ボタンをクリックします。

介護サービス情報報告システム

パスワードリセット申請

パスワードリセットを申請します。
ログインIDとサービス名を入力して「リセット申請」ボタンを押してください。
登録されたメールアドレス宛にパスワードリセットの案内メールが送信されますので、
メールの指示に従いリセット操作を進めてください。

ID (申請者番号)

サービス名

*予防サービスのみ単独で報告対象となっている事業所の場合も、「サービス名」は同様の介護サービスを選択してログインしてください。

[リセット申請](#) [ログイン画面に戻る](#)

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare. All Right reserved.

2. 申請が完了すると申請完了画面に遷移します。登録済みのメールアドレスにメールが送信されます。

介護サービス情報報告システム

パスワードリセット申請完了

メールを送信しました。
もしメールが届かない場合は指定情報公表センターにご連絡ください。

[ログイン画面に戻る](#)

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare. All Right reserved.

- 受信したメールに記載のリンクをクリックするとパスワード設定画面が表示されます。
ここで新しいパスワードを入力し「この内容で登録する」ボタンをクリックします。
※リンクの有効期限が切れている場合は再度1の申請から操作を行ってください。

- パスワードの変更が完了します。
設定したパスワードでログインできます。

ID を忘れた場合またはメールアドレスが未設定の場合は、都道府県の問合せ先に連絡をしてください。

都道府県の連絡先は、ヘッダーメニューの「お問合せ先」をクリックすると確認できます。



4.2. パスワードを変更したい

「[P13 パスワードを変更する](#)」をご参照ください。

参照先と同様の操作方法で変更可能です。

4.3. パスワードを生成したい

パスワード自動生成ツールでパスワードを生成することができます。

パスワード自動生成ツールは、パスワード設定画面の「パスワード自動生成はこちら」をクリックすると別ウインドウで立ち上がります。

操作方法は以下の通りです。

1. 「文字数」「個数」を設定し「上記の条件でパスワード生成」ボタンをクリックします。

2. 「生成されたパスワード」欄に生成されたパスワードをコピーしてお使いください。

3. パスワード自動生成ツールを終了するには「画面を閉じる」をクリックします。

4.4. 問合せをしたい

都道府県の連絡先は、ヘッダーメニューの「お問合せ先」をクリックすると確認できます。



4.5. お気に入りへの追加をしたい

本システムを、インターネットブラウザ（Edge）の「お気に入り」に登録しておくことで、次回以降簡単に接続できるようになり、便利です。

1. URL アドレスバー右横の「☆+」マークをクリックします。
2. 「お気に入りに追加されました」のダイアログが表示されますので、「お気に入りの名前」・「保存先フォルダー」を任意のものに設定してください。
3. 「完了」ボタンをクリックします。

また、お気に入りの使い方は以下の通りです。

1. URL アドレスバー右横の「☆≡」をクリックします。
2. 「お気に入り一覧」が表示されます。

4.6. JavaScript の設定を変更したい

本システムでは、JavaScript を使用しております。すべての機能をお使いいただくためには、JavaScript を有効にしておく必要があります。

※ ブラウザの設定を変更されていない場合はデフォルトのまま問題ございません。
ブラウザの設定を変更している方のみ、ご確認ください。

JavaScript の設定方法は以下の通りです。

1. Edge ブラウザを開きます。
2. 「…」をクリックし、「設定」をクリックします。
3. 設定画面が開きます。
4. 左メニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックします。
5. 「サイトのアクセス許可」の「JavaScript」をクリックします。
6. 「許可(推奨)」を有効にして設定完了です。スライドボタンが青色になっていれば有効です。

以上